

一九八九年一月二十五日
発行



第72卷 第6号

史学・地理学・考古学

論 説

- ドイツ騎士修道会とプロイセン人……………佐々木博光 (1)
京進米と都城……………寺内浩 (37)
渤海の交通路と五京……………河上洋 (76)
縁帯文系土器群の成立と展開……………千葉豊 (102)
——西日本縄文後期前半期の地域相——

書 評

- 川越修著『ベルリン 王都の近代——初期工業化・
1848年革命——』……………北村昌史 (147)
宇野隆夫著『考古資料にみる古代と中世の歴史と社会』…高橋照彦 (154)

紹 介

- 藤井和夫著『ポーランド近代経済史——ポーランド王国に
おける繊維工業の発展(1815—1914年)』(小山哲)
福井市編集・発行『福井市史 資料編別巻 絵図・地図』(矢守一彦)

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

平成元年八月 日本学術会議広報委員会

◇人間の科学特別委員会の設置

本会議は、本年4月に開催した第一〇七回総会において、それまでにすでに設置していた七特別委員会のほかに、「人間の科学特別委員会」の追加設置を決定した。
(中略)

〈人間の科学特別委員会の設置理由〉

ヨーロッパの産業革命に端を発した科学技術の進歩は急速にその度を加え、かつて人類が予想もしなかった程度に物質文明を開花させたが、一方、それによって人類は、過去に見られなかった重大な危機に立たされている。(中略)我々は今や、科学の在り方を再考し、早急に人間と科学技術との不調和を克服する視点を明らかにしなければならぬ。

このためには、「人間とは何か」を問い直し、「人間存在の理法」ともいうべき概念を改めて考え、そこに立脚して、科学技術と自然との調和を求め、人類進歩への展望を模索するところから始めなければなら

ない。(中略)

この特別委員会は、このように人間を学際的、総合的に把握し、人類の危機に対処することを目指すものである。

◇「委員会報告」二件を発表(略)

◇ヒト・ゲノム・プロジェクトの推進について——生命科学と生命工学特別委員会報告——「要旨」(略)

◇大学等における化学の研究環境の整備について——化学研究連絡委員会報告——「要旨」(略)

◇平成二年度共同主催国際会議(略)

◇国際社会科学団体連盟(I.F.S.O.)第九回大会・総会の日本開催

国際社会科学団体連盟(I.F.S.O.)の第九回大会及び総会が、本年十月二日(月)〜七日(土)、東京六本木の国際文化会館と日本学術会議で開催される。(下略)

◇日本学術会議主催公開講演会開催のお知らせ(中略)

I 公開講演会「人間は地球とともに生きられるか」(略)

II 公開講演会「『人権の歩み』から何を学ぶか——フランス人権宣言一〇

〇年を記念して——」(略)

なお、本会議では、本年度には、上記の他に、「日本の学術動向」に関する公開講演会の開催を計画しています。開催日、会場、講演者などの詳細については、決定次第、新聞広告等でお知らせする予定です。
◇日学双書の刊行案内(略)

会告(補遺)

『史林』第七二巻四号の会告に次の役員交替が抜けておりましたので、補足します。

理事に前川和也氏(評議員より)を選任。

平成元年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の受領について
平成元年度の史林の刊行費の一部として、文部省学術国際局から平成元年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の交付を受けております。

受贈圖書

(一九八八年三月十一日) 一九八九年八月一日)

Journal of the Royal Asiatic Society of Great Britain and Ireland.

衣笠茂編 歴史と伝承 (ミネルヴァ書房)
사회과학출판사 서태와문화예술행태 (朝
鮮社会科学院図書館)

中屋健一著 新米国史 (誠文堂新光社)

千々和到著 板碑とその時代 (平凡社)

桃裕行著作集3 武家家訓の研究 (思文閣
出版)

久米邦武歴史著作集 第一巻 聖徳太子の

研究 (吉川弘文館)

古墳を科学する 飛鳥資料館図録第一九冊
近藤治著 The Indian Ocean (Sage
Publications)

谷口義介著 中国古代社会史研究 (熊本商
科大学出版委員会 朋友書店)

河音能平著 比較史の観点による史学の総
合的研究 (大阪市立大学文学部史学研究)

笠谷和比古著 主君「押込」の構造 (平凡
社)

平松義郎著 江戸の罪と罰 (平凡社)

日本の學術研究動向 (日本學術會議第三常
置委員会)

宮本延人著 寺廟整理問題 (天理教道友社)

中村孝志編 日本の南方関与と台湾 (天理
教道友社)

函館海産商同業協同組合寄託資料目録 (函
館大学図書館)

조국해방정쟁시기 음악예술행태 (朝鮮社会科
学院図書館)

仲村研著 中世地域史の研究 (高科書店)

東西ヨーロッパにおける国家と民族意識
(大阪大学言語文化部ロシア語資料室)

古田武彦著 古代は沈黙せず (駿々堂)

百済研究 (忠南大学校百済研究所)

有賀貞著 アメリカ革命 (東京大学出版会)

佐々木隆爾著 世界史の中のアジアと日本
(御茶の水書房)

国文学研究資料館編 史料の整理と管理
(岩波書店)

이제호 平指導書 (奈良県同和教育研究会)

木下良著 国府 (教育社歴史新書)

A・ブリッグス著 村岡・河村訳 ウィク
トリア朝の人びと (ミネルヴァ書房)

川越修著 ベルリン王都の近代 (ミネルヴァ
書房)

江口圭一著 日中アヘン戦争 (岩波新書)

山口和利著 隠された天神国 (創芸出版)

ロベール・マンドルー著 二宮・長谷川訳
民衆本の世界 (人文書院)

ジョン・ケニヨン著 今井・大久保訳 近代
イギリスの歴史家たち (ミネルヴァ書房)

由学之進著 卑弥呼から崇神天皇へ (由学
習塾)

佐藤進一著 花押を読む (平凡社)

富沢靈岸著 イギリス中世史 (ミネルヴァ
書房)

花ヶ前盛明著 上杉謙信と春日山城 (新人
物往来社)

同 中世越後の歴史 (新人物往来社)

朱鴻著 明成祖與永樂政治 (國立台灣師範
大学歴史研究所)

黄中興著 揚慶與民初政治 (同右)

禅文化の世界 (大分県立宇佐風土記の丘歴
史民俗資料館)

ドロシイ・トムソン著 古賀・岡本訳 チ
ャーティースト——産業革命期の民衆政治
運動 (日本評論社)

坂田隆著 卑弥呼と倭姫命 (同右)

中山章著 イギリス労働貴族 (ミネルヴァ
書房)

セバステイアン・ハフナー著 山田訳 ドイツ帝国の興亡(平凡社)

渡辺真治著 フロンティアと黒人自治体の建設(近藤出版社)

岩井経男著 ローマ都市制度史研究(水星舎)

角田忠行翁小伝(熱田神宮官庁)

桑山浩然他著 室町幕府関係引付史料の研究(東大史料編纂所)

家族(法) 文献目録(東京大学社会科学学研究所)

情報サービス産業の経営と労働(同右)

地方中核都市の住宅・住環境調査(同右)

堀井敏夫他著 ヨーロッパ史における財政と国家構造(大阪大学)

石炭研究資料叢書一〇号(九州大学石炭研究資料センター)

熱田神宮文書 千秋家文書中巻(熱田神宮官庁)

安良城盛昭著 天皇・天皇制・百姓・沖繩(吉川弘文館)

八千代町史(一) 考古(茨城県結城市、結城郡八千代町教育委員会)

同右(二) 文献(同右)

松原広志著 ロシア・インテリゲンツィヤ

史(ミネルヴァ書房)

江口圭一・芝原拓自編 日中戦争従軍日記(法律文化社)

武久義彦他著 空中写真による歴史的景観の分析手法の体系化に関する基礎的研究(奈良女子大学文学部地理学教室)

河上倫逸著 法の文化社会史(ミネルヴァ書房)

山崎隆三著 近代日本経済史の基本問題(ミネルヴァ書房)

有坂隆道編 日本洋学史の研究(創元社)

セバステイアン・ハフナー著 山田義顕訳 裏切られたドイツ革命(平凡社)

稲垣栄三著 醍醐寺の密教法会と建築空間に関する総合的研究(科研費研究成果報告書)

岩井忠熊・岡田精司編 天皇代替り儀式の歴史の展開(柏書房)

網野善彦・石井進・稲垣泰彦・永原慶二編 講座日本荘園史(一) 荘園入門(吉川弘文館)

由学の進著 ヒミコから崇神天皇へ(由学習塾)

辻村みよ子著 フランス革命の憲法原理(日本評論社)

編集後記

内外共に動きの激しかった一年も暮れようとしています。新聞は連日、東欧諸国からの記事で埋まっています。一年前に「来年はベルリンの壁は崩れる」と予言した人がいたとしたら狂人扱いされたことでしょう。しかし一旦起こってしまえば私たちは過去に遡ってその出来事の筋道立った説明を始めます。歴史の「説明」とは一体何かふと考え込む今日この頃です。さて、偶然でしょうが、本号もこれらの地域の過去に関わるもの三点を含めて、論説四、書評二、紹介二と多彩な内容となりました。充分に御吟味下さい。それでは皆様、よいお年を。(哲)

一九八九年一〇月二五日印刷 定価一〇〇〇円
一九八九年一月一日発行 送料五二円

史 林 第七二巻第六号(通巻第三五八号)

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内

発行人 史学研究会

理事長 河内良弘

印刷所 中村印刷株式会社

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. LXXII No. 6 November 1989

CONTENTS

Articles :

- SASAKI Hiromitsu: Der Deutsche Orden und die
Preußen (1)
- TERAUCHI Hiroshi: *Kyoshinmai* and *Tojo* (37)
—Rice-tax and the Development of the Ancient
Capital of Kyoto—
- KAWAKAMI Yo: The Roads and Five Capitals 五京
of Bohai 渤海 (76)
- CHIBA Yutaka: Formation and Evolution of the
Entaimon 縁帯文 Type Pottery Group (102)
—Regional Characteristics in Western Japan
during the First Half of Late Jōmon Period—

Book Reviews :

- KAWAGOE Osamu, *Berlin: The Modern Age of a
Royal City—Early Industrialization, the Revolution
in 1848—* (KITAMURA Masahumi) (147)
- UNO Takao, *Ancient and Medieval History and
Society in the Archaeological Materials*
(TAKAHASHI Teruhiko) (154)

Miscellaneous :

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386—9369